

長崎県の機関を見学する「来て！見て！見学コース」

番号	受入機関名	受入機関の概要	見学コース内容	時間	受入可能人数
見学-1	県庁見学 (県民センター) (長崎市尾上町3-1)	県民のみなさまに県政を身近に感じていただき、県への理解をより一層深めていただくため、小・中学校、高校、地域活動グループなどの団体について、県庁見学を受け入れています。	情報発信ゾーン等→議場傍聴席→展望室	60分程度	応相談
見学-2	県民ボランティア活動 支援センター (長崎市出島町2-11 出島交流会館5階)	県内におけるNPO・ボランティア活動の中核的拠点として、NPO・ボランティア活動を総合的に支援しています。	センター概要説明→センター内見学→質疑応答	30分	10人
見学-3	男女共同参画推進センター きりりあ (長崎市尾上町3-1)	男女共同参画に関する図書、ビデオ、資料の貸出し、閲覧や、男女共同参画を推進する方々とのネットワークづくりに利用できます。	センター（行政棟2階）概要説明→男女共同参画推進の取組説明→県政資料閲覧エリア・県民協働エリア（行政棟1階）説明→質疑応答 ※情報発信の場であることを紹介	30分程度	10～20人
見学-4	統計課 (長崎市尾上町3-1)	統計グラフコンクールや出前講座など、統計の重要性の普及啓発、国勢調査など公的統計調査の実施や各課の政策立案にかかる分析支援などを行っています。	新庁舎見学した小中学生のうち、希望するグループを、県民協働エリア内に呼び込み、ふるさと長崎県に関する統計クイズなどの実施を通じて、統計に慣れ親しんでもらう。（実施時期、内容はご要望に応じます）	30分	5人～40人程度 (応相談)
見学-5	諫早食肉衛生検査所 (諫早市幸町79-20)	諫早食肉衛生検査所では、皆さんの食卓に安全・安心な食肉を提供するために、獣医師が牛や豚等の検査を1頭ごとに行っています。	食肉衛生検査の概要説明→試験室内見学→質疑応答 ※と畜場での処理工程については、パワーポイントにて説明します。	60分	5～10人
見学-6	長崎子ども・女性・障害者 支援センター (長崎市橋口町10-22)	子ども・女性・障害者支援センターは身体障害者の福祉に取り組んでいます。その中でも失われた身体機能を補い、代わりの役割を担う補装具などを実際に見学しながら説明します。	センター概要説明→更生相談課概要説明→補装具見学→質疑応答 ※ 補装具判定予定日（不定期、2ヶ月前に長崎子ども・女性・障害者支援センターのホームページに掲載）は見学はご遠慮ください。	30～40分	10人程度
見学-7	大村湾南部浄化センター (諫早市貝津町1410)	大村湾に面する諫早市と大村市の一部地域を下水道で整備し、家庭のし尿や雑排水などをきれいな水に処理して、大村湾へ放流しています。施設見学等の実施により、下水道の仕組みや役割などに理解いただき、適切な利用や普及などに取り組んでいます。	概要説明→場内施設見学→質疑応答 (当センターは包括的民間委託により管理をしており、見学するには事前に委託業者との調整が必要となります)	40～60分	5～40人程度

番号	受入機関名	受入機関の概要	見学コース内容	時間	受入可能人数
見学-8	環境保健研究センター (大村市池田2-1306-11)	環境保全、食の安全・安心、生命や健康の維持に関して県民の皆様信頼・支持されるよう試験検査及び研究に取り組んでいます。	見学コースは以下のとおりです。 見学コース：センター概要説明→企画環境研究部見学→生活化学科見学→保健科紹介（パワーポイントでの紹介）→質疑応答 実施の際には事前に当センターへご相談ください。（環境保健研究センターのホームページをご覧ください）	見学の み： 60～ 90分 見学と 学習： 120分	5～40 人 程度
見学-9	工業技術センター (大村市池田2-1303-8)	県内産業における新事業創出やものづくり技術の高度化をはかるために、技術支援、研究開発、情報発信に取り組んでいます。	センター概要説明→研究内容紹介→施設見学→質疑応答 (内容はご要望に応じます)	60～ 90分	5～50 人
見学-10	窯業技術センター (東彼杵郡波佐見町稗木場郷605-2)	窯業技術センターは開かれた研究機関として、研究開発・技術相談・技術情報の発信・中小企業との共同研究などに取り組んでいます。	センター概要説明→研究内容紹介→施設見学→質疑応答（内容はご要望に応じます）	60～ 90分	5～ 20人
見学-11	長崎高等技術専門学校 (西彼杵郡長与町高田郷547-21)	県内産業の即戦力となる技術・技能者を養成する職業能力開発施設です。主に新規高卒者を対象とし、電気システム科、自動車整備科、建築設計施工科、機械加工・制御科、溶接技術科、商業デザイン科、観光・オフィスビジネス科、配管設備科の8つのコースの職業訓練を実施しています。	校概要説明→各科（8科）実習場見学→質疑応答	80分 程度	5～20 人 (応相談)
見学-12	佐世保高等技術専門学校 (北松浦郡佐々町小浦免1572-26)	県内産業の即戦力となる技術・技能者を養成する職業能力開発施設です。主に新規高卒者を対象に、電気システム科、自動車整備科、オフィスビジネス科、建築設計施工科、機械技術科、溶接技術科、自動車塗装科の7つの科目で職業訓練を行っています。	校概要説明→各科（7科）実習場見学→質疑応答	60分 程度	5～20 人 (応相談)
見学-13	総合水産試験場 (長崎市多良町1551-4)	令和3年3月策定の「長崎県水産業振興基本計画」に基づき実施される各種水産行政施策を技術的側面から支援するため、各種研究開発に取り組んでいます。	VTR、「要覧」等を用いた取組等説明→取組内容等に関する質疑応答→施設見学	40～ 50分	10～20 人
見学-14	地域振興部 県庁舎跡地活用室 (長崎市尾上町3-1)	長崎市江戸町にある県庁跡地は、長崎の地名の由来となったかつての「長い岬」の先端にあり、長崎の始まりの地としてこれまでずっと、まちの中心であり続けた歴史ある場所です。長崎奉行所西役所が置かれた当時の石垣なども残っており、歴史の積み重ねが感じられます。	県庁舎跡地の歴史を説明 →県庁舎跡地内や跡地周辺に残る石垣などの見学	60分	20人程 度
見学-15	農林部諫早湾干拓課 (現地：諫早湾干拓堤防管理事務所1階、諫早市高来町金崎字浜ノ道149-6)	諫早湾干拓堤防管理事務所1階に展示室を設営し、有明海の干拓の歴史、施設の機能役割、調整池や周辺の自然環境、大規模農業、環境保全型農業の展開、水質状況、環境モニタリング等のパネルを展示しています。	展示室で事業概要説明→堤防道路見学→中央干拓見学 ※見学は原則、月～金曜です。 ※現地見学時の移動手段（車など）は、見学者で準備していただきます。	60～ 120 分	10～20 人

番号	受入機関名	受入機関の概要	見学コース内容	時間	受入可能人数
見学-16	土木部住宅課 (現地：旧県営魚の町団地 長崎市魚の町2-18)	旧県営魚の町団地は、戦後すぐに建設された公営住宅です。現在は誰も住んでいませんが、住戸内にはレトロな内装が残されており、昭和の暮らしが感じられます。	魚の町団地が建設された戦後の時代背景の説明→住戸内や屋上、地下室等を見学→質疑応答	30～60分	5～10人
見学-17	農林技術開発センター (畜産研究部門を除く) (諫早市貝津町3118)	県内の農林業の課題解決のため、新品種の育成や栽培技術、環境保全型農業などの確立などに取り組んでいます。	センター概要説明→場内見学→質疑応答	60分	10～20人
見学-18	長崎県立農業大学校 (諫早市小船越町3171)	優れた農業後継者と農村地域の指導者を養成するための研修施設です。主に新規高卒者を対象に、園芸学科(野菜、花き、果樹)、畜産学科の2つの学科で農業経営に必要な技術及び経営管理能力を習得するための各種研修を行っています。	学校概要説明→園芸学科(野菜コース、花きコース、果樹コース)見学(畜産学科を除く)→質疑応答	90分程度	10～20人
見学-19	長崎県埋蔵文化財センター (杵岐市立一支国博物館) (杵岐市芦辺町深江鶴亀触515-1)	長崎県埋蔵文化財センターでは、本県の埋蔵文化財保護行政の中核施設として、埋蔵文化財の発掘や調査研究を行うとともに、出土品の保存処理及び公開活用を図っています。	『バックヤードツアー』 博物館及びセンターの一般に公開していないバックヤード部分を見学(随時質疑応答あり) ※見学は、毎月第3土曜日/13:15～13:55 なお、この外に見学を希望する場合は別途ご相談ください	約40分	定員20人
見学-20			『まいぶん子ども教室～みてみよう！やってみよう！』 センターが所有する研究機器である精密分析機器や保存処理機器の見学(実際に機器を使って調べたりする体験活動あり) ※夏休み期間中の木曜日と金曜日(祝祭日をのぞく)に実施します。 時間帯は14:00～15:00です。 詳細な日程は4月以降に埋蔵文化財センター及び一支国博物館のホームページで公開します。	約40分	定員10人
見学-21			センター概要説明及びセンター見学(随時質疑応答あり) ※随時実施 ※内容はご要望に応じます。	30～60分	10～20人